



ゆかりの寺シリーズ その16

平清盛

ゆかりの寺

「祇王寺（真言宗大覺寺派）」



祇王寺は竹林と青もみじに囲まれたつつましやかな草庵で、『平家物語』にも登場し、平清盛の寵愛を受けた白拍子の祇王が清盛の心変わりにより都を追われるようになり、母と妹とともに出家、入寺した悲恋の尼寺として知られています。

祇王寺は昔の往生院の境内にあり、往生院は法然上人の門弟良鎮によって創建されたと伝わっています。

草庵の仏間にある仏壇には、本尊大日如来、祇王、祇女、母刀自、仏御前と平清盛の木像が安置されています。祇王、祇女の像は鎌倉末期の作。

祇王寺は明治初年に廃寺となりましたが、残された墓と仏像は旧地頭の大覺寺によって保管されました。



祇王寺にひっそりと佇む宝篋印塔



ひっそりと佇むかやぶき屋根の草庵。
中には祇王、祇女、刀自、仏御前ら
5人の木像が安置されている仏間が
ある。

草庵に安置された祇王たちの仏像
(左から、祇王・祇女・母刀自・仏御前)

本堂内の換気を徹底し、参拝者にはマスク着用及びアルコール消毒液の使用をお願い致します。

「宗祖聖人月忌・
門信徒祥月命日法要」（善教寺本堂）

一月十六日（月）午後一時半
＊毎月十六日に本堂において勤めております。



（広島市安佐南区西原明福寺）

講師 今津 隆文師

午前九時、 読経（正信偈）
午前九時半、 法話
午前十一時半 法要終了

「朝席のみ法要開催」
「御正忌法要」（善教寺本堂）
一月十四日（土）

「元旦会」（善教寺本堂）
一月一日（日）午前七時

「除夜会」（善教寺鐘樓堂）
十二月三十一日（土）午後十一時四十五分
＊鐘樓堂にて除夜の鐘を撞きます。



ご縁に感謝
善教寺ホームページ『縁』 <http://otera.or.jp/> メール zenkyo@otera.or.jp